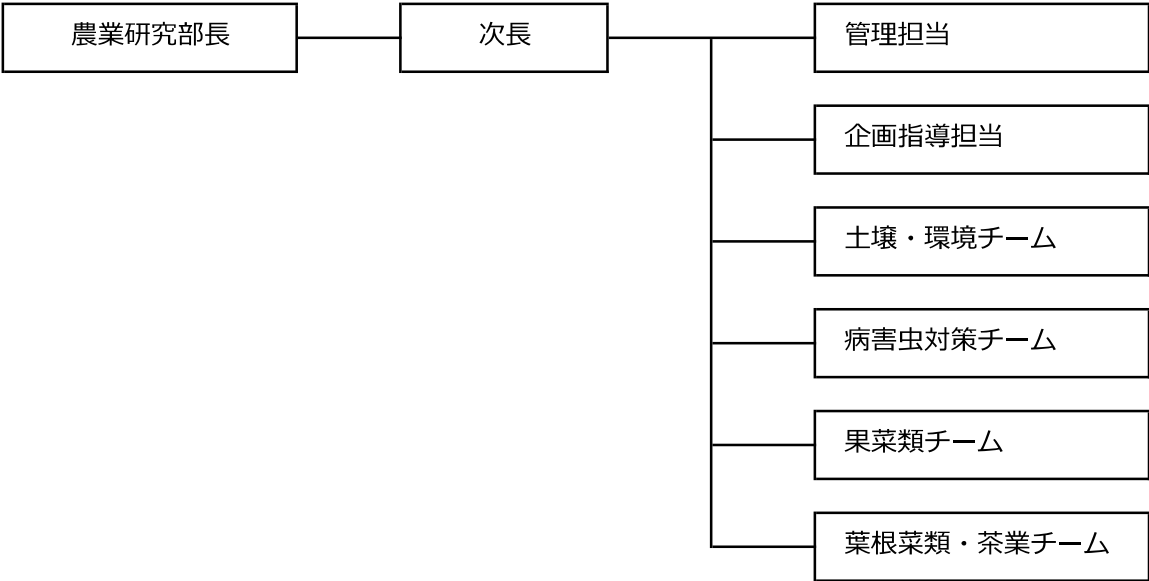


Ⅱ－1 農業研究部

1. 組織および職員配置状況

(1) 組織



(2) 職員配置状況

令和6年4月1日現在

組織 \ 職種	事務職員	技術職員	技師	労務技師	業務技師	農業技術員	計	
部長		1					1	
次長	1						1	兼センター管理調整監
管理担当	5						5	
企画指導担当		3					3	
土壌・環境チーム		7	1				8	
病虫害対策チーム		7			1		8	
果菜類チーム		9	1			2	12	
葉根菜類・茶業チーム		6		1	1		8	
計	6	33	2	1	2	2	46	

(3) 業務

県の短期集中県域支援品目を中心に、生産現場の課題解決に直結した研究開発を行い、得られた成果を速やかに生産者へ普及する。試験課題は生産者や消費者・実需者のニーズを的確に捉えたものとし、高品質・安定生産・省力化のための生産技術、ドローン等を活用した生育診断等のスマート農業技術、IPMに基づいた病虫害防除技術および地域未利用資源の新たな活用技術等を開発し実証する。またオリジナル品種の育成や優良品種の選定等に取り組む。

企画指導担当

- ①試験研究の企画調整と進行管理
- ②研究成果のとりまとめと活用
- ③農業情報（気象データ）の管理と提供
- ④研究員の育成

土壌・環境チーム

- ①スマート農業など新技術を活用した野菜類栽培の省力化技術の研究
- ②農産物の安全・安心や環境に優しい農業生産技術の研究
- ③未利用資源の農業活用技術に関する研究
- ④土壌環境の改良に関する研究
- ⑤温室効果ガス排出削減に関する研究
- ⑥肥料取締分析と農業試験検査事務に係る分析

病虫害対策チーム

- ①IPMに基づいた病虫害防除技術の開発、実証
- ②難防除病虫害、薬剤耐性菌・抵抗性害虫対策に関する研究
- ③主要農作物の病虫害発生予察に関する研究
- ④国内未発生病害虫に関する植物検疫
- ⑤マイナー作物への適用農薬の登録推進

果菜類チーム

- ①イチゴの新品種育成
- ②ベリーツ（大分6号）の収量向上技術に関する研究
- ③ベリーツ（大分6号）のウイルスフリー苗の供給
- ④夏秋ピーマンの収量向上技術に関する研究
- ⑤夏秋トマトの栽培環境改善技術に関する研究

葉根菜類・茶業チーム

- ①根深ネギ、カンショ、サトイモ等の栽培技術に関する研究
- ②カンショのウイルスフリー苗の供給
- ③ドリンク茶の栽培技術および病虫害防除技術に関する研究
- ④茶の品種選定

2. 試験研究課題

分類	財源別			試験研究課題名	担当チーム	研究期間
	センター 予算	外部 資金	生産 予算			
実用化研究	○			畑地化水田における露地野菜の適地判別・品質向上　－高糖度かんしょ－	土壌環境	R5～R7
	○			「みどりの食料システム戦略」実現に向けた施肥技術の確立	土壌環境、 葉根菜茶、水田農業	R5～R7
	○	○		ドローンリモートセンシングによる大規模経営体の経営効率化支援技術の確立	土壌環境	R4～R6
	○			土壌水分・ECセンサによる新型かん水・施肥制御装置の開発	土壌環境	R4～R6
	○			高糖度かんしょで発生する腐敗果の低減対策技術の確立	病害虫	R6～R8
	○			みどり戦略に対応した夏秋ピーマンにおける総合防除体系の確立	病害虫	R6～R8
	○			湿度に着目した「ベリーツ」の病害虫発生抑制技術の開発	病害虫	R4～R6
	○			夏秋トマト栽培で問題となるコナジラミ類の防除技術の開発	病害虫	R4～R6
	○			酷暑にも負けない夏秋ピーマン産地を支援する栽培技術の確立	果菜類	R6～R8
	○			夏秋トマトの栽培環境改善技術の確立	果菜類	R5～R7
	○			ベリーツの特性を活かした早期収量向上技術の確立	果菜類	R5～R7
	○			省力栽培可能なイチゴ品種の育成と次世代育種技術の導入	果菜類	R4～R6
	○			根深ネギの肥料コスト削減に向けた安定生産技術の確立	葉根菜茶	R6～R8
	○			土地利用型作物の優良種苗生産技術の確立	葉根菜茶	R4～R6
	○			大規模経営に対応したドリンク茶生産管理技術の確立	葉根菜茶	R4～R6
		○		「大分6号（ベリーツ）」における農業用ヒートポンプを利用した冷房実証	果菜類	R6～R7
基礎調査研究		○		カーボンニュートラル等基礎調査事業	土壌環境	R6～R9
	○			優良種苗生産事業（イチゴ）	果菜類	－
	○			カンショ優良系統の選定及び元苗供給	葉根菜茶	－
		○		茶試験圃場の育成	葉根菜茶	－
			○	病害虫発生予察事業	病害虫、葉根菜茶	－
			○	委託薬剤・肥料試験	土壌環境、 病害虫、葉根菜茶	－
			○	侵入警戒調査事業	病害虫	－
			○	農薬残留特殊調査（マイナー作物登録拡大試験）	病害虫	－
		○		下水汚泥資源の活用促進に係るMAP混合液肥の製造利用技術に関する実証研究	土壌環境	R5～R7

3. 研究成果等の公表及び情報発信

(1) 刊行物等の発行

刊行物誌名	刊行年月日	頁数	部数
令和5年度農業研究部試験研究成績書 CD版	R7.3	496	38
令和6年度植物防疫事業成績書（年報）CD版	R7.3	85	75

(2) 学会誌、専門誌等への投稿

執筆者	論文名	掲載誌名	巻（号）	掲載頁
玉野井昭・祖田嘉教・古閑凜太郎・山元美祐・ <u>山崎修一</u>	大分県におけるピーマン斑点病菌の薬剤感受性検定について（講要）	九州病害虫研究会報	第70巻	58
伊東拓真・伊藤玲央・平木薫・ <u>山崎修一</u>	シソにおけるアザミウマ類の薬剤感受性検定と非化学的防除資材の防除効果について（講要）	九州病害虫研究会報	第70巻	60
平木薫・伊藤玲央・伊東拓真・ <u>山崎修一</u>	タバコカスミカメを利用した夏秋トマトにおけるコナジラミ類の防除について（講要）	九州病害虫研究会報	第70巻	63
伊東拓真・ <u>山崎修一</u> ・伊藤玲央	シソにおけるアザミウマ類の発生とスワルスキーカブリダニを活用した総合防除について	植物防疫	第79巻 第1号	45-50
<u>玉野井昭</u> ・ <u>山崎修一</u>	大分県におけるピーマン斑点病菌の薬剤感受性について	植物防疫	第79巻 第2号	67-75

※ 下線は当センター職員

(3) 研究会、学会等での発表

発表年月日	研究会、学会等の名称	発表者	発表課題名
R6.9.25-26	九州病害虫防除推進協議会第2回技術研修会	<u>津田裕樹</u>	根深ネギに発生する病害虫の薬剤感受性検定
R6.12.12-13	日本土壌肥料学会九州支部例会	<u>後藤航大</u>	AIを活用したキャベツの出荷サイズ予測技術の開発
R6.12.12-13	日本土壌肥料学会九州支部例会	<u>加藤貴浩</u>	転炉スラグで酸性矯正した黒ボク土圃場における様々な品目の収量・品質等の評価
R6.12.19-20	第10回生態と防除研究会	<u>山崎修一</u>	ピーマン果実に発生する軟腐病の生態と防除 -病原菌を運ぶ黒幕は誰だ？-
R6.12.19-20	第10回生態と防除研究会	<u>玉野井昭</u>	イチゴ灰色かび病の防除戦略 -薬剤選定と環境制御の重要性-

発表年月日	研究会、学会等の名称	発表者	発表課題名
R7.2.6	九州病害虫研究会第104回研究発表会	平木薫・伊藤玲央・津田裕樹・伊東拓真・ <u>山崎修一</u>	夏秋トマト栽培におけるタバコカスミカメの密度抑制について
R7.3.31	鉄鋼スラグ肥料WG最終報告会	<u>加藤貴浩</u>	農業分野における転炉スラグの活用拡大に関する技術確立

※ 下線は当センター職員

(4) 研究成果発表会等

発表会の名称	開催年月日	開催場所	発表課題数	参加者数
令和6年度農林水産研究指導センター研究活動報告会	R6.11.18	大分県水産会館	9	87
第10回生態と防除研究会	R6.12.19-20	大分県水産会館	11	73
令和6年度農林水産部 普及・研究活動報告会 ※	R7.1.17	県庁	1	21

※ 畑地化水田における「高糖度かんしょ」の土壌物理性改良方法の検討

発表者 土壌・環境チーム 主幹研究員 影井 雅夫

4. 研究成果の普及、技術指導

(1) 講習会、研修会等の開催

開催年月日	講習会、研修会等の名称	開催場所	参加者数	備考（共催、要請機関等）
R6.4.30	トマトキバガ防除対策会議	県庁	40	主催：地域農業振興課（安全農業班）
R6.5.17	土壌断面調査研修	大分市上横瀬現地 圃場	15	主催：中部振興局
R6.5.30	専門技術研修（基礎：野菜）	農業研究部	14	主催：地域農業振興課
R6.5.31	専門技術研修（基礎：野菜）	農業研究部	10	主催：地域農業振興課
R6.6.5	専門技術研修（安全農業等・1年目）	農業研究部 第3会議室	18	主催：地域農業振興課（安全広域）
R6.7.1	豊肥局 土壌診断研修会	豊肥振興局 会議室	25	主催：豊肥振興局
R6.7.23	課題解決研修（花き等・土壌消毒）	花きグループ	22	主催：地域農業振興課（花き広域）
R6.7.31	おおいたの農業農村施策研修会	土地改良会館	50	主催：農地計画課長
R6.7.31	令和6年度いちごIPM技術研修会	JAおおいた本店 3階会議室	50	主催：地域農業振興課（イチゴ広域）
R6.8.6	いちご勉強会（土壌消毒）	オンライン	10	主催：地域農業振興課（イチゴ広域）
R6.9.3	専門技術研修2年目（基礎：野菜）	農業研究部	3	主催：地域農業振興課
R6.9.4	専門技術研修（安全農業〈病害虫〉2年目）	農業研究部	5	主催：地域農業振興課
R6.9.5	専門技術研修（基礎：野菜）	農業研究部	8	主催：地域農業振興課
R6.9.6	専門技術研修（安全農業〈病害虫〉3年目）	農業研究部	10	主催：地域農業振興課
R6.9.19	専門技術研修（茶）	農業研究部	4	主催：地域農業振興課
R6.10.10	土壌・病害虫に関する研修会	農業研究部	40	大分県肥料植物防疫協会
R6.10.16	専門技術研修（安全農業－土壌肥料・3年目）	農業研究部	6	主催：地域農業振興課
R6.10.31	全国土壌改良資材協議会秋の合同現地研修会	別府市ホテルサン バリーアネックス	27	全国土壌改良資材協議会、全国食品・畜産有機資源リサイクル協会、全国バーク堆肥工業会
R6.11.8	専門技術研修（基礎1年目：野菜）	農業研究部	6	主催：地域農業振興課
R6.11.13	専門技術研修（土壌、2年目）	農業研究部	10	主催：地域農業振興課
R6.11.14	専門技術研修（土壌、2年目）	農業研究部	10	主催：地域農業振興課
R6.11.19	専門技術研修（基礎1年目：野菜）	農業研究部	10	主催：地域農業振興課

開催年月日	講習会、研修会等の名称	開催場所	参加者数	備考（共催、要請機関等）
R6.11.20	大分県土壌医の会研修会	豊後大野市大野町 公民館	20	主催：大分土壌医の会
R6.11.25	豊後高田市指導農業士・新規就農者・青年農業者研修会及び意見交換会	豊後高田市コスモ スホール	21	主催：豊後高田市、北部地域就農がイト センター所
R6.12.10	施肥防除対策研修会	大分県教育会館	100	主催：地域農業振興課、大分県肥料植 物防疫協会
R6/12/19 ～20	第10回生態と防除研究会	大分県水産会館	73	主催：生態と防除研究会、共催：大分 県農林水産研究指導センター農業研究
R7.1.17	サトイモ種芋選定講習会	農業研究部	24	主催：豊肥振興局
R7.2.5	農薬指導士認定研修会	JAおおいた本店	100	主催：地域農業振興課、大分県肥料植 物防疫協会
R7.2.6	令和7年度大分シャインマスカット若手 生産者協議会通常総会及び室内研修	JA全農おおいた	40	主催：大分シャインマスカット若手生 産者協議会、大分県園芸活性化協議会
R7.2.18	病虫害防除の基礎研修会	南部振興局	10	主催：南部振興局
R7.3.5	土壌断面調査研修	宇佐市富山現地圃 場	5	主催：北部振興局
R7.3.12	花木土づくり研修会	宇佐市金丸現地圃 場、公民館	40	主催：地域農業振興課
R7.3.12	臼杵市ピーマン部会役員会	JAおおいた南部支 所	15	主催：野津町ピーマン部会、共催：JA おおいた南部支所、中部振興局
R7.3.12	中部振興局管内ファーマーズスクール (FS) 合同研修会	中部振興局	20	主催：中部振興局
R7.3.17	ほんまもん農産物認証生産者研修	中部振興局	20	主催：「ほんまもんの里・うすき」農 業振興協議会（臼杵市役所）

（２）受入研修

①長期研修

該当なし

②生産者、団体職員、普及指導員等短期受入研修及び視察対応

対象者	件数	受入人数	
生産者	8	88	
団体等職員	0	0	
普及指導員	1	20	
学生	1	25	※大学
児童・生徒	0	0	※小中高校
海外からの視察者	0	0	
その他	5	21	※一般来場者
計	15	154	

(3) 指導・研修プロジェクトの実証

課題名	目的	現地実証等の概要
小ねぎ圃場における土壌水分の動態把握技術の導入	小ネギ栽培の播種から栽培初期の水管理方法の効率化を図るため、土壌水分センサを用いた土壌水分の動態把握技術の導入を図る。	宇佐市と国東市の2カ所にセンサを設置し、データを取得した。追加で場内ハウスでpF計を設置し、データを取得した。
操作が簡易な画像処理・生育診断ソフト（白ねぎ）の導入推進	当チームが開発した「操作が簡易な画像処理・生育診断ソフト（白ねぎ）」の普及現場における導入を推進する。	振興局および試験場で出荷前（約1ヶ月）の白ねぎ圃場を空撮し、収量予測を行った。（1地域4地点）